志・感動・笑顔 3つの「あ」を大事に ~あきらめない ありがとう あいさつ~

楯岡小学校だより No.10 令和7年1月20日(月) 【文責:校長 井上敏春】

<u>楯岡小 Web ページ</u>

→トップページ

→地域の皆様へ
をクリック!



1/20~二十四節気「大寒(だいかん)」冷気が一層極まり、一年で最も寒さが厳しい時期に入ります。

2025(令和7)年 巳年を迎えて バランスよく **志** あきらめない力 ↔ あきらめる力

"奇跡の9連休"との言葉も聞かれた年末年始。例年のことながら、この期間は「今年ももうすぐ終わるなあ」と一年の様々な出来事を振り返り、年が明けて希望に満ちた新たな一年を迎えるという独特な雰囲気を感じます。子供たちはご家族一緒に過ごす時間も増え、親戚や友人等と顔を合わせたり、様々なイベントなどで外出したりする機会がたくさんあって充実した日々だったのではないでしょうか。令和7年最初の登校日9日(木)は、いつにも増し

て表情が明るく、挨拶も元気に感じました。 「巳年」の今年。子供たちには「へび年」 の方が分かり易いかもしれません。蛇は「神 秘的」で「生命力」が強く「脱皮」を繰り返 して成長することから「生まれ変わる」「新 しいものを生み出す」「新しいことを始める チャンスの年」と言われます。

おけましておめでとうございます。 新い、「年が、ははまりましたね、なりたい自分のすがたに 一歩でも、近づけるよう。一日・日を大切にすごしましょう。 みんなごとはけまし合く 2年生山のたうじょうに のほろう。 新会がわます。

新年最初の朝会では、学校教育目標にも触れ、以下の内容で校長講話を行いました。

学校教育目標「志」あきらめない、「感動」ありがとう、「笑顔」あいさつ」を一度見直して、特に大事にしてきた"3つのあ"の反対の意味を考えてみましょう。

例えば「あいさつをしない」、「ありがとうを言わない」というのは、学校や社会でこれから生きていく上で、だれもが好ましくない行動と考えるでしょう。

でも「あきらめない」の反対にある「あきらめる」という行動はどうでしょう。実は、この行動ができないと、時と場合によっては"新しいことを始めるチャンス"を逃すこともあります。例えば最近、勝ち負けにこだわり過ぎて、チームや相手を責めたり、恥ずかしい、悔しい思いをしたくないから最初から挑戦しなかったりする人が増えていると聞きます。

また、自分が思っているほど、他人は自分のことを見ていないし、他人が自分の思いに気付くはずもないのに、自分が思っているとおりに他人が動いてくれないと言って、他人を責める人が増えているとも聞きます。 ~ (略) ~

学校教育目標の中では、きっと最も高い目標と思われる「志·あきらめない」ではありますが、自分の「志」を最後まで「やり遂げる」ためには、状況によっては、自分の考えを切り替える上で、「あきらめるカ」もバランスよく身に付けることが大事です。 ~(略)~



新年の各教室では、思い思いのメッセージやアートで子供たちを迎えました

哲学的で、かなり難しい話とは思いましたが、 $1\sim6$ 年生まで全校生がうなずいたり、つぶやいたりしながら、最後まで真剣に考え、話を聞く姿に一人一人の成長を感じました。

令和6年度最後の3か月、子供たちに寄り添いながら、より一層の成長につなげたいものです。

村山市書道会の皆様のご指導で上達! "自分自身を表す文字"集中して書き上げました

1月15日(水)と16日(木)の2日間に分けて、学年ごと「校内書初め会」を行いました。書初め会の始めにその歴史について"今から1200年以上前、平安時代に天皇家の方々の行事として始まったこと、1月1日朝に、初めて汲んだ「若水」を使って墨を摺り、その年の「恵方(令和7年は西南西)」を向いて詩や歌を書く行事であったこと、やがて全国に広まり、明治時代からは、学校でも行われるようになった"ことなどについて話しました。「書は人なり、文字は人となり」と言われるように、コンピュータなどの機械で文字を作る時代だからこそ、その人の人柄や性格を表す「手書き文字」は、ますます大事な時代になっています。

今年度も令和6年11月25日(月)から12月13日(金)の期間にわたって、3年生以上を対象に村山市書道会の皆様(順不同お許しください…渡邉研山先生、板垣霜月先生、佐藤勝先生、金澤求美先生、阿部陽子先生、鈴木照山先生、青柳春城先生)から、各学年2回ずつ専門的なご指導を頂きました。

ご指導いただいた内容は、書道の 道具の整え方や練習に向かう姿勢、 文字のバランスや書き方のポイント

などです。「餅は餅屋」の言葉どおり、専門の先生方のご指導の お陰で、子供たちはより一層、一生懸命に練習に励んだようです。 校内書初め会では、1・2年生が硬筆、3~6年生が毛筆に取

り組みました。ぴんと張り詰めた空気感の中で、自分自身を表す 自分だけの文字を集中して書き上げていました。1月20日(月)から1月31日(金)まで校 内書初め展を開催しています。ぜひ足をお運びご覧ください。







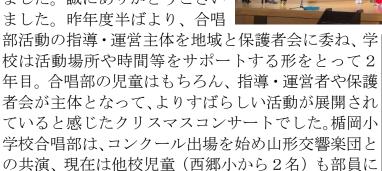
児童会主催 第2回楯小どきどきスマイルフェス開催 ~ 創意工夫、コミュニケーション力などを育む~

令和6年12月20日(金)の4・5時間目、児童会主催行事として昨年度に続き2回目の開催となる「楯小どきどきスマイルフェス」を行いました。本校では、特別活動を通して子供たちが主体となって計画し、協力して活動すること、そして子供たちの手で学校生活を創り上げていくことを大切にしています。4年生以上の上学年の各学級では、学級会を開き「みんなが楽しめる」「準備に時間がかからない」「安全」などの条件を基に、創意工夫した企画(出店するお店や遊び)を考えました。フェスティバル当日は、昨年度より規模を拡大し、上学年が下学年と一緒の遊びを通して、交流を深める場面がたくさん見られました。上学年が下学年をサポートし、助け合いながら絆を深める姿や子供たちの輝く笑顔がとても印象的でした。学校全体が一体となり、楽しさを共有することができたすてきな時間となりました。

◆その様子の一部を右の3ページに写真で紹介しています。

楯岡小学校合唱部・保護者会主催 クリスマスコンサート! たくさんの皆様のご来場 誠にありがとうございました

令和6年12月21日(土)午 後2時より村山市民会館大ホールで楯岡小学校合唱部恒例のクリスマスコンサート(入場無料)が開催されました。ご家族・ご近所お誘いあわせいただき、たくさんの皆様にご来場いただきました。誠にありがとうございました。昨年度半ばより、合唱



今回のコンサートには、こうした活動ができていることへの恩返しも込めて、村山市長 志布隆夫様、教育長 大内敏彦様始め市議会議員の皆様、楯岡小歴代校長・PTA会長様、学校後援会の楯岡地域町内会長・大倉地域区長の皆様などたくさんの皆様にご案内させていただきました。持続可能というだけでなく、将来に向けた様々な可能性の幅や高さを示すことができていることに、改めて感謝いたします。

加わるなど、その可能性を大いに広げています。



合唱部 部 長 6年 伊藤 花音 今年度は、4月から行事がたくさんあり大変な1年でした。クリスマスコンサートでは、これまで関わってくださった方々に感謝の気持ちを込めて歌い、たくさんの人に笑顔を届けるようとがんばりました。これまで一つ一つをみんなで乗り越えることができ、成長することができたと思います。みなさん本当にありがとうございました。

合唱部 副部長 6年 松田 衣都 今年度は、学校後援会のみなさまのおかげで、10月に衣装を新しくすることができました。11月1日の村山市の70周年記念式典や、11月17日の全国大会での郡山の大きなステージに立ち歌うことができました。市長さん、教育長さんはじめ地域のみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。

1981 (昭 56) 年の創部から数えて 44 年。楯岡小学校の宝から、村山市はもとより山形の宝として、末永く活動できますよう今後とも応援・ご支援をどうぞよろしくお願いします。



2月の行事予定

令和7年1月20日現在村山市立楯岡小学校

	曜	給食	週	学校行事	楯岡						 大倉·北町·湯沢·中央						備考	
日					1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
1	±			サンキューパーティー[6年]							\bigcap	つ /'	2 (1	日)	節分	·		
2	B	-		A -							'	鬼に			は内			3
3	月	0	В	職員会議	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25		14:30	14:30	14:30	14:30	14:30		
4	火	0			14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	15:15	AB 14:30	AB 14:30	AB 15:20	AB 15:20	AB 15:20	AB 15:20		W Y
				7 # # D. II # # E A	14:25	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	A 14:30	A 14:30	AB 14:30	AB 15:20	AB 15:20	AB 15:20	E65 V	
5	水	0		フッ素洗口 児童委員会	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	15:15	A 14:30	A 14:30	A 15:20	AB 15:20	AB 15:20	AB 15:20		
6	木	0		集会						14:25	Α	A 14:30	AB 14:30	AB	AB	AB 14:30		
7	金	0									AB	AB	AB	AB	AB	AB		
8	±	_		いのちいちばんの日 学習参観 学級懇談会 PTA・子ども会育成会合同研修会	11:10	11:10	11:10	11:10	11:10	11:10	11:20 AB	11:20 AB	11:20 AB	11:20 AB	11:20 AB	11:20 AB		
9	Ħ	-														4	- 10 CON	1
10	月	-		2/8(土)の振替休業日												ζ		Î.
11	火	_		建国記念の日												۳		0
12	水	0	Α	朝会 フッ素洗口	14:25	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15			14:30	I	1	15:20		
13	木	0		児童会引継ぎ式	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	15:15	A 14:30	A 14:30	A 15:20	AB 15:20	AB 15:20	AB 15:20		
				NEA THECK	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	A 14:30	A 14:30	AB 14:30	AB 14:30	AB 14:30	AB 14:30		
14	金	0									AB	AB	AB	AB	AB	AB	3 M	
15	±																	
16	Ħ														7	M		
17	月	0	В							14:25	AB	14:30 AB	14:30 AB	14:30 AB	14:30 AB	14:30 AB		
18	火	0		集会	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	15:15	14:30 A	14:30 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB		
19	水	0		フッ素洗口	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB	学期末短縮	
20	木	0			13:45	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45		13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB	13:50 AB		学期末短縮	
21	金	0		6年生にありがとうを伝える会	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30		
22				- 1 - 1 - 3 - 3 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1							AB	AB	AB	AB	AB	AB		
				工自锁开口														
23				天皇誕生日														>
24	月			振替休日	1/1·0F	11.05	15.15	15.15	15.15	15:15	14.20	14.20	15.20	15.20	15.20	15.20	8	
25	火	0	Α	校外子ども会(新通学班編成) 児童代表委員会							Α	Α	AB	AB	AB	AB	· Cimo	
26	水	0		フッ素洗口						15:15	Α	Α	Α	AB	AB	15:20 AB		
27	木	0		交通指導員さんへの感謝の会	14:25	14:25	15:15	15:15	15:15	15:15	14:30 A	14:30 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB		
28	金	0			14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25						14:30 AB		

【参考】3月の主な行事予定(1/20現在)

3/3(月) 新通学班での登校開始 ※6年生も現在の班で登校

3/6(木) 特別支援学級個人面談~12日(水) ◀

3/13(木) 給食提供最終日

3/14(金) 全学年弁当日

3/17(月) 全学年弁当日[1~3年 年度内最終登校日] 修了式·通知表配付(全校5校時限)

3/18(火) 卒業証書授与式[4~6年 年度内最終登校日]

お知らせ。今年度も春休み中の「離任式」は行いません

全校児童の最終登校日である3月17日(月)の「修了式(全ての学習を修める式)」では、全ての児童と教職員がお互いに今年一年への「感謝」と「別れ」、それぞれの「希望」に満ちた

新年度への思いを馳せる式として実施します。

※詳しい理由は、昨年度発行の学校だより№10(RO6.1 月号) P.4 をご参照ください。

